

令和5年(2023年)11月7日
外務省・総務省

概要

1 発出文書

- (1) 広島AIプロセスに関するG7首脳声明
- (2) (添付)「高度なAIシステムを開発する組織向けの広島プロセス国際指針」
- (3) (添付)「高度なAIシステムを開発する組織向けの広島プロセス国際行動規範」

G7首脳声明の主なポイント

広島AIプロセスのこれまでの成果を歓迎するとともに、年末に向けて作業を加速化するように求めるもの。

- 「高度なAIシステムを開発する組織向けの広島プロセス国際指針」及び「高度なAIシステムを開発する組織向けの広島プロセス国際行動規範」を歓迎する。

- 年末までの「広島AIプロセス包括的政策枠組」の策定に向けた作業の加速化、及びG7以外も含む、マルチステークホルダーとの協議の実施を指示。

(注) 広島AIプロセス包括的政策枠組については、以下の4つの内容を含むものを年末までに策定・公表する予定。

- ① 生成AIに関する優先的な課題、リスク及び機会に関する分析
- ② 開発者を含む全てのAI関係者向けの国際指針
- ③ AI開発者向けの行動規範
- ④ 偽情報対策に資する研究の促進等のプロジェクトベースの協力

- 広島AIプロセスを更に前進させるための作業計画の策定を担当閣僚に求める。

※ 11月2日の英主催AI安全性サミットの首脳会合において、今回のG7首脳声明を含め、アウトリーチの一環として総理から広島AIプロセスについて発信。